夢づくり市民活動補助金

地域課題への取り組み 保護猫活動

保護猫活動団体　**ネコタスみずなみ**

設立：令和6年9月

瑞浪市内を中心に、外で暮らす飼い主のいない猫や
外で繁殖する猫に関する相談対応、TNR※、保護・譲渡、
啓発活動を行っている。

※TNRとは・・・外で暮らす飼い主のいない猫を捕獲し（Trap）、不妊去勢手術を行い（Neuter）、元の場所に戻す（Return）活動。繁殖を抑えて一代限りの命を全うさせ、外猫の増加や糞尿被害などの地域トラブルを解決し、殺処分を減らす目的で行う。

ネコタスみずなみの活動


捕獲器による捕獲

- TNR（捕獲・不妊去勢手術・元の場所へ戻す）
- 保護、医療ケア（屋外での生活が困難な個体への対応）
- 譲渡（里親募集・面会・譲渡後フォロー）
- 地域や個人への適正飼養の啓発、地域猫活動の普及促進

相談内容や現場の状況に応じてこれらを
組み合わせ、外で繁殖する猫を減らすことを
目的として活動している。

活動実績（団体設立以降）

	令和6年9月～令和7年3月	令和7年4月～令和8年1月
相談件数	４件	２２件
捕獲数	５６匹	１５１匹
ＴＮＲの件数	４８匹	７０匹
保護数（うち譲渡済）	８匹（８匹譲渡済）	８１匹（６１匹譲渡済）
譲渡会の開催 （他団体譲渡会への参加含む）	ー （２回）	１３回 （２２回）

活動の拡大に伴い、捕獲数（ＴＮＲ・保護）が大きく増加している。

増加数ＳＮＳを活用した情報発信等により個人や学生からの相談も増加し、

保護猫活動へのニーズが高まっている。

地域からの相談＝地域猫活動

地域内で増加した猫による問題や増殖の不安といった相談を受け、
地域の協力を得て、ＴＮＲ（地域猫活動）、保護活動を実施。

地域内の飼い主のいない猫を事前調査し、全ての成猫に不妊去勢手術を施した後に地域へ戻す取り組みを継続的に実施し、猫の増加抑制と地域の環境改善を目的に取り組んでいる。





地域猫活動の説明

※地域猫活動・・・岐阜県動物愛護管理推進計画に基づき県が推進する事業

活動による地域の変化

TNRのリターンの様子（動画）



手術済みの猫を搬送



元居た場所にリターン

活動による地域の変化

A地区（外猫が増えてしまった飲食店裏）

・TNR３匹、 保護→譲渡１０匹

・外猫に関する苦情が減少し、子猫が生まれなくなったという声

B地区（住宅街）

・TNR２１匹　保護４匹

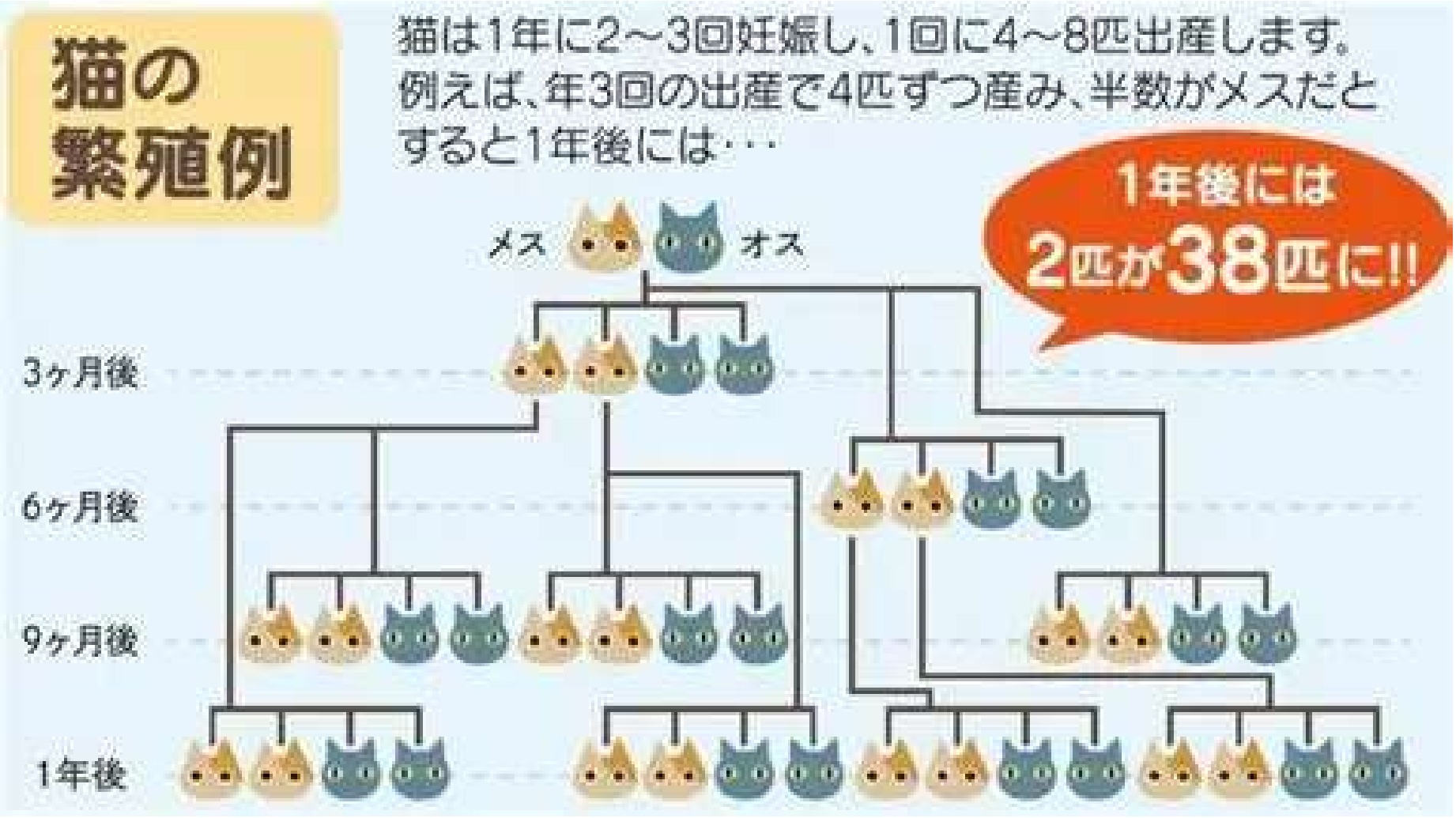
・猫が増えなくなった、猫同士の喧嘩の声が減ったとの声



TNRの実施により繁殖が抑制され、
地域の環境に変化が生じている。

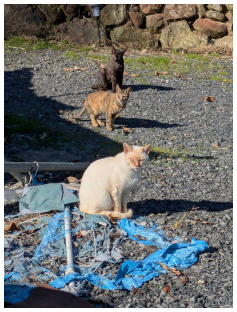
活動実績（団体設立以降）

	令和6年9月～令和7年3月	令和7年4月～令和8年1月
相談件数 【うち地域相談分】	４件 【４地区】	２２件 【９地区】
捕獲した数 【うち地域相談分】	５６匹 【５６匹】	１５１匹 【８３匹】
ＴＮＲの数 【うち地域相談分（地域猫）】	４８匹 【４８匹】	７０匹 【５９匹】
保護（うち譲渡済） 【うち地域相談分（譲渡済）】	８匹（８匹譲渡） 【８匹（８匹譲渡済）】	８１匹（６１匹譲渡） 【２４匹（１３匹譲渡済）】



水戸市ホームページより

象徴的な対応事例１（地域からの相談）



令和６年１１月　瑞浪市環境フェア

日吉町内

多頭飼育状態の相談

現地で確認

２９匹の成猫

市へ相談するも具体的な支援に
つながらず、対応できないまま
時間が経過していた

地域による
「地域猫活動」申請

１カ月で
２８匹をＴＮＲ

地域住民の理解のもと、手術後の猫が地域で管理される体制が整った事例
早期対応の必要性と、ＴＮＲの有効性が示された事例

象徴的な対応事例２（個人から相談）

令和７年５月

一色町内で

子猫急増の通報

令和７年６月
路上に子猫の死骸
通報

餌やりさん宅訪問

猫はかわいいけれど、
増えてしまって・・・

※地域猫活動を拒否

猫が増えないよう説得
①責任を持った餌やり
②成猫に不妊手術する
③子猫は保護し、里親募集

令和７年６月～１０月
● 餌やりさんによる
母猫４匹への不妊手術
● １９匹の子猫保護

無責任な餌やりへの指導により、
猫の繁殖を抑制と、地域からの通報に対応した事例

活動の周知と行政との関わり

・環境フェア パネル出展（令和６年・７年）
・陶器まつり パネル出展（令和６年・７年）
・みずなみ暮らしの彩りマーケット パネル出展（令和７年）
・広報紙への掲載（虐待・遺棄は犯罪）
・環境課への活動支援の要望



環境フェア パネル展

飼い主のいない猫の増加を地域の課題として取り上げ、行政と共有を図りながら活動周知を進めている。

令和８年度の取り組み

１　TNRの加速
２　保護･譲渡体制の強化
３　保護猫活動に関する理解促進の取組
４　飼い主のいない猫の増加に悩む地域住民への
　　「地域猫活動への理解」を深めるための普及啓発活動
５　高齢者が関与する飼い主がいない猫の増加への対処策の検討

【令和８年度の重点活動】

❶ 相談件数および保護数の増加に伴い、保護中の維持費や医療費の負担が拡大している。このため、ＴＮＲの迅速な実行、保護・譲渡体制の強化に重点を置く。

❷ 令和７年度の取り組みで課題となった「地域猫活動への地域理解の促進」と「高齢者が関与する飼い主のいない猫の増加への対策の検討」に取り組む。

補助金の主な使途

・保護中の猫の飼育にかかる費用（餌、猫砂等の消耗品）
・捕獲、猫移送等にかかる費用
・譲渡会開催にかかる費用
・医療費等の一部
・保護猫活動の周知、啓発にかかる費用



譲渡会の様子

猫の保護体制を維持し、適切な管理のもとで譲渡につなげるために必要な費用として活用する。

継続と自走に向けて

活動の周知、啓発の強化により

・協力者、寄付の拡大
・企業や団体との連携強化

を進め、将来的な拠点づくりを検討していく。

公的支援に依存しすぎない形で、
継続的に活動できる体制づくりを進めていく。

ネコタスみずなみの活動目標

望まれない繁殖を減らし、外で生まれる猫を少しずつ減らしていく。
人と猫が共生できる地域づくりを進めていく。

目の前の一匹を救う積み重ねと、地域への理解を深める活動が、地域の生活環境の改善につながると考えている。

この結果、私たちの活動が人と猫が共生できる地域づくりを進めることとなる。

夢づくり市民活動補助金

地域課題への取り組み　保護猫活動

保護猫活動団体　ネコタスみずなみ

～ ありがとうございました～